

# 説明会の質疑の様子をお知らせします

先日開催した「地域の皆さまへの説明会」の内容を3回にわたってお知らせします。(今回3回目)  
説明会では当社から6, 7号機の適合性審査の状況についてご説明した後、会場からのご意見・ご質問にお答えしました。  
主なものをご紹介します。

## 新規規制基準適合性審査について

- ◆発電所では、福島第一の事故を教訓にした様々な安全対策を進めています。
- ◆この安全対策を原子力規制委員会に客観的評価をいただくことが重要と考え、平成25年9月に6, 7号機の新規制基準適合性審査を申請しました。
- ◆説明会までに、地震・津波等の審査が3回、プラント関係の審査が18回行われています。



### 【ご質問】

これからもずっと、発電所の安全を追求し続ける覚悟はあるのか？

### 【回答】

覚悟を持って発電所の安全を追求し続けていきます。

- ◆津波を防ぐ防潮堤も、緊急時に炉心を冷やす高圧注水系も、新しい規制基準で求められている以上のものを準備しています。
- ◆さらに安全性向上に資するものがあれば、検証して効果を確認して取り入れていくことを継続していきます。



1～4号機側防潮堤（海拔約15m）

### 【ご質問】

フィルタベントは粒子状の放射性物質が吸収され、残りは拡散するから問題ないと考えているのではないかと？

### 【回答】

使うことにならないように、様々な安全対策をしています。

- ◆発電所で事故を起さないために、安全確保に必要な設備を複数設置し、それらが一齐に使えなくならないように様々な対策をしています。
- ◆上記設備が使えなくなった際に備え、新たに強化した安全対策も準備しています。
- ◆フィルタベントは、これらのすべてを失い、重大事故に至ってしまった際に使う設備で、不用意に使って地域の方に無用な被ばくを強いるようなことはいたしません。



フィルタベント本体吊り込み作業

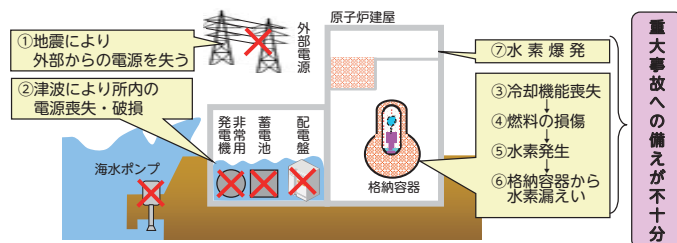
### 【ご質問】

多重の安全対策があったはずなのに、なぜ福島第一の事故は起きたのか？

### 【回答】

津波により、電源と燃料を冷やす機能を失い重大事故に至りました。

- ◆福島第一原子力発電所は、地震により運転中の1～3号機が緊急停止しました。鉄塔が倒壊するなど外部からの電源を失いましたが、非常用の電源や安全上重要な設備は機能を維持していたと評価しています。
- ◆しかし、その後の津波によって複数の電源や燃料を冷やす機能を一齐に失った結果、放射性物質を放出する重大事故に至りました。
- ◆柏崎刈羽原子力発電所では、この教訓を踏まえた何層もの対策を講じ、安全確保に必要な設備が一齐に機能を失わない対策をしています。



### 【ご質問】

福島第一の事故を踏まえ、緊急時の意思決定を所長ではなく分担する体制にしたとのことだが、統制はとれるのか？

### 【回答】

所長が全体の統制をとります。

- ◆複数号機の事故対応などでは、所長に情報が集中すると対応が難しくなるため、担当を決め自律的に対応できる体制に改めました。
- ◆所長は全体の状況を把握して、統制をとります。
- ◆これからも厳しい訓練を重ね、改善してまいります。



### 【ご質問】

福島で15mの津波が起きる試算があったにも関わらずその対策を行わなかった企業体質こそが問題である。

### 【回答】

福島第一の事故を防げなかった反省から、改革に徹底的に取り組んでいます。

- ◆事前の備えによって防ぐべき事故を防げなかったことを深く反省し平成25年3月に「原子力安全改革プラン」を作成し取り組んでいます。
- ◆この中で、事故の根本的な原因の一つに「安全意識の不足」があったと考え、経営層が先頭に立って安全意識の向上に取り組むことを約束しています。
- ◆なお、原子力安全改革プランの進捗状況は、四半期ごとに公表しております。



当社ホームページ  
[www.tepco.co.jp/nu\\_reform/](http://www.tepco.co.jp/nu_reform/)

### 【ご質問】

新しく配備したガスタービン発電機車（GTG）は地震で道路が破損したら使えないのでは？

### 【回答】

GTGは移動せず高台から電気を送ります。

- ◆GTGは移動せず高台から大容量の電気を送る設備です。燃料給油の配管も電気を送るケーブルも常時接続しており、緊急時にすぐにプラントに電気を供給できます。
- ◆GTGに加え、移動して使える電源車も配備していますが、構内の主要な道路は耐震補強を行っています。
- ◆さらに、道路を補修したり津波によるがれきを除去したりする重機を配備し、操作訓練も実施しています。



ガスタービン発電機車



ホイールローダー

当日は大勢の皆さまにご参加いただきありがとうございました。今後も皆さまの声を真摯に受け止めるとともに、発電所の取り組み状況について丁寧にお伝えしてまいります。